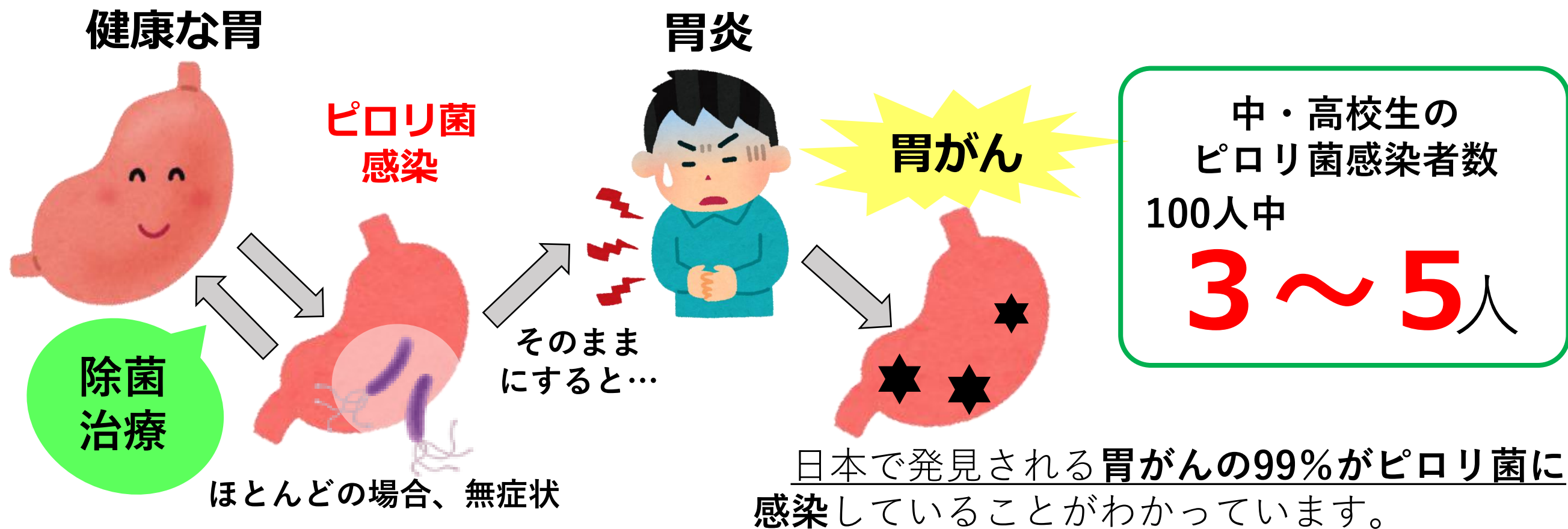


ピロリ菌は胃がんの原因になるかもしれない…



ピロリ菌は感染していてもほとんどが無症状なため、感染しているか調べるのが重要です！

帯広市では**中学3年生（義務教育学校9年生）**のみなさんを対象に尿検査でピロリ菌の感染があるかどうかを調べる検査（ピロリ菌尿中抗体検査）をしています。

ピロリ菌の感染期間が長くなるほど、胃潰瘍や胃がんなど胃の病気が発生しやすくなるため、**中学生で早期に除菌治療を行う**ことで、“**胃がん予防効果が確実になる**”と考えられています。

症状が出る前に検査で自分のからだのことを理解し、健康を守りましょう。